

本手法が途上国を含む世界各地において持続可能な社会構築に向けた正しい意思決定を共有するために広く活用され、我が国発のエコイノベーションが早期に世界に普及されることを強く期待します。

東京大学名誉教授 山本良一

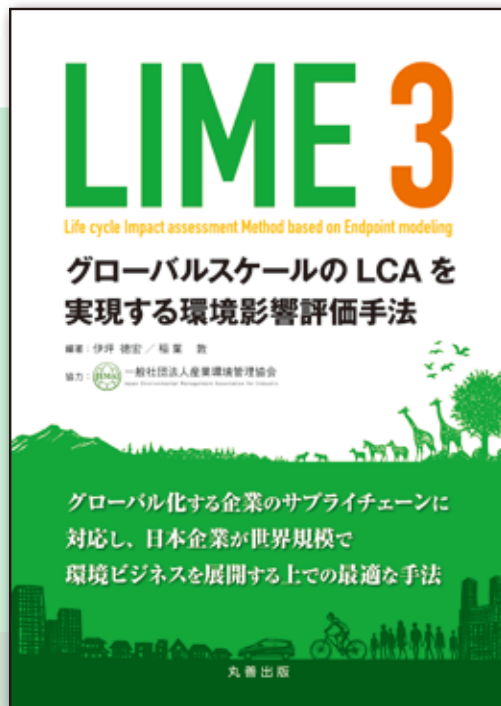
LIME 3

Life cycle Impact assessment Method based on Endpoint modeling

グローバルスケールのLCAを実現する環境影響評価手法

伊坪徳宏 稲葉 敦 編著

B5判 300頁 定価(本体価格10,000円+税) ISBN978-4-621-30322-1

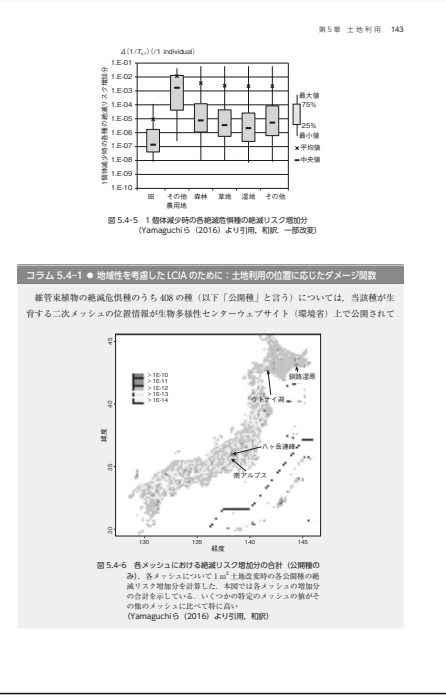
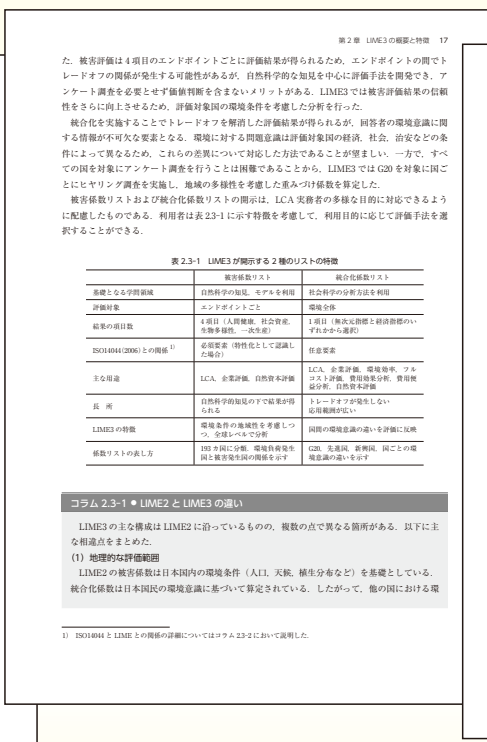
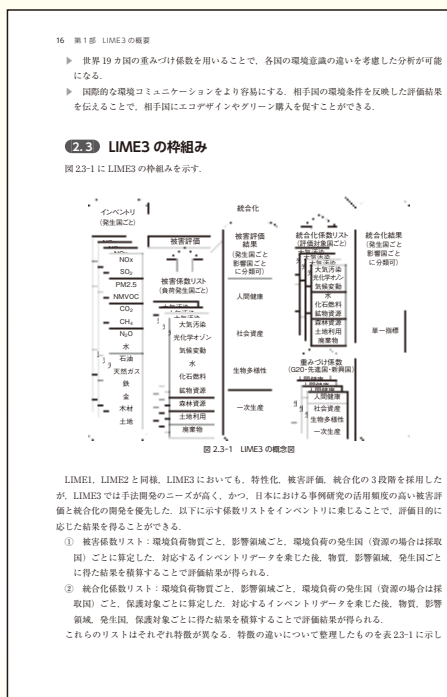


■グローバル化する企業のサプライチェーンに対応

本書では、国際規格に則り、製品やサービスのライフサイクルにおける環境影響を評価する方法であり、日本企業が世界規模で環境ビジネスを展開する上での最適な手法LIME (Life cycle Impact assessment Method based on Endpoint modeling) の最新版 (LIME3) を解説。

環境を意識した企業戦略が各メーカーに求められているなかで、本書はメーカー、自治体の環境政策、立案に携わる方々に必携の一冊。

組見本



丸善出版：発行 産業環境管理協会：協力

著者紹介

- 伊坪 徳宏*** 東京都市大学環境学部教授、大学院環境情報学研究科長、東京大学生産技術研究所客員教授。産総研ライフサイクルアセスメント研究センター LCA 手法研究チーム長などの要職を歴任。
- 稲葉 敦*** 工学院大学先進工学部教授。産総研ライフサイクルアセスメント研究センター長、東京大学人工物工学研究センター教授、日本LCA学会会長を歴任。LCA研究を牽引している。
- 井伊 亮太** パシフィックコンサルタンツ株式会社 技術次長
- 湯 龍龍** 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 研究員
- 松田 健士** パシフィックコンサルタンツ株式会社 主任
- 村上 佳世** 京都大学大学院 経済学研究科特定講師
- 本下 晶晴** 国立研究開発法人産業技術総合研究所 主任研究員／企画主幹
- 山口 和子** 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主任研究員

※2018年7月31日現在。*は編者

主要目次

第1部：LIME3の概要

第1章 ライフサイクル影響評価 第2章 LIME3の概要と特徴

第2部：被害評価手法

第1章 気候変動 第2章 大気汚染 (PM2.5) 第3章 光化学オキシダント
第4章 水消費 第5章 土地利用
第6章 鉱物・化石資源消費 第7章 森林資源消費

第3部 正規化

第1章 既存研究の現状と評価の方針 第2章 研究方法
第3章 結果 第4章 議論 第5章 まとめ

第4部 統合化

第1章 評価目的 第2章 評価方法 第3章 結果
第4章 議論 第5章 まとめ

LIME3とは

ISO140040(2006)とISO14044(2006)の方法に則り、製品やサービスのライフサイクルでの環境への排出物量や資源の消費量を計算した後で(ライフサイクルインベントリ分析;LCI)、それらの環境への影響を評価する方法(ライフサイクル影響評価;LCIA)として、著者らが開発してきた方法であるLIME(Life cycle Impact assessment Method based on Endpoint modeling)の最新版(LIME3)を解説。LIME1、LIME2ではいずれも日本の国内での評価に使われることを前提としていたが、LIME3では、この方法を世界の各国に広げ、各国の人々の価値観を表現。

丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階 書籍営業部 TEL(03)3512-3256 FAX(03)3512-3270
<https://www.maruzen-publishing.co.jp>

丸善出版：発行 FAX(03)3512-3270

LIME3 グローバルスケールのLCAを実現する環境影響評価手法

定価(本体10,000円+税) ISBN978-4-621-30322-1

冊

取扱店

注

冊

お名前

文

ご住所 〒

書

TEL

※ご注文いただいた個人情報は、書店、取次(流通)・弊社間での商品手配の目的に利用させていただきます。

tom.18.A0A